

2012.12発行

紅葉がきれいだな~と思っていたら、アツという間にイルミネーションが綺麗な季節になりました。街中がキラキラでなんだかウキウキしてきます♪うちから見える港も綺麗に飾られた船が増えてきました。これからクリスマスまで外を眺めるのが楽しみです♪

定例会があり、今回は南高愛隣会の方がお話ししてくださいました。

愛隣会では、就労、生活、相談などの様々な支援が受けられます。その中でも今回はH15年に設立された「結婚推進室ぶ~け」について教えていただきました。

ある日、とても目を輝かせている人がいて不思議に思っていると「恋をしています」と・・・恋をすることで生活にはりがでてきた様子を見て、障がい者にも「恋は必要」と「ぶ~け」を設立することになる。設立当初は「出会いの場」として2人のスタッフでスタート。予約が殺到し何時間も待たせてしまうことも・・・。

現在ではスタッフも増え14名に。22年度より「愛する人との暮らしの見守り支援」開始。今では「ぶ~け」の登録者も220名を超え、お付き合いしているカップル、結婚・パートナーとの生活をしているカップル、子育て中の方など支援の幅は広がっている。

登録者は21~65歳と幅広いのですが、圧倒的に男性が多いので女性がもう少し増えないかな~というところ。



「ぶ~け」4つの支援

- 1：出会い・合コン（婚活）のサポート（月1回、映画鑑賞、ボウリングなどのイベント開催）
- 2：スキルアップスクールの開催（生花、陶芸、料理、メイクアップなどの自分磨き教室）
- 3：愛する人との生活応援（男女別の井戸端座談会（性の支援）、夫婦での日帰り旅行、お披露目会など）
- 4：子育ての応援（育児相談、親子を取り巻く関係機関とのネットワーク作り、家族交流の場「おひさま会」開催など）

性支援検討委員会との連携

H20年、利用者の方の性に関する悩みや生きづらさに一緒に寄り添うことを目的に「性支援検討委員会」発足。

- 利用者の方が性に関することで困っていること知りたいことなどを把握し、個別に重点をおき支援する。
- 愛する人との暮らしを支えていくうえで「ぶ~け」と連携しながら性に関する支援を行っている。

今回の定例会は参加者が約30名でした。もう少し皆さんに声をかければよかったな~と反省・・・。ぶ~け設立当初からのお話をお聞きしましたが、出会いのサポートに始まり子育て支援へと広がりを見せる支援体制、そのきめの細かさにただただ驚かされました。

また、友だちであったり家族であったり愛する人、大切な人との暮らしの形はそれぞれ違うけれど、一人一人が幸せを感じられる支援が大切だということを感じさせられたお話でした。

<定例会のお知らせ>

次回の定例会は2月9日（土）です。今回も、長崎県“人間と性”教育研究協議会との抱き合わせ開催になります。午前中が分科会（本研究会はC分科会担当で中学・高校生のための性教育プログラムの検討：仮題）、午後から講演会の一斉セミナーです♪
たくさんの方のご参加をお待ちしています♪